

お知らせ

点字と声の  
議会だより

市議会では、活字版のいなぎ市議会だよりを読むことが困難な方や視覚障害をお持ちの方などに市議会の情報をお伝えするために、点字版および声(デジター版)のいなぎ市議会だよりを発行し、お届けしております。

ご希望される方は、議会事務局までお知らせください。



稲城第七小学校通学路の安全対策について



佐藤 議員

**問** 通学路点検におけるPTAや保護者などからの意見、要望の中には、稲城第七小学校の令和6年度通学路改善要望として、通学路の交通規制についてのものであるようだが、第二文化センター前の通りに関する意見、要望があれば、その具体的な内容は。  
**答** 学校法人子どもの森付近から稲城第七小学校までの道路について、登校時間帯の通行止めに関するものがあった。

**問** 弁天通りの時間指定の車両通行止めの規制は、昭和52年に始まった。弁天通りは、一部が通学路になっているが、より多くの子供たちが通学路としている第二文化センター前の通りを規制したほうがいいのではないかとこの意見があった。第二文化センター前の市道147号線の時間指定の車両通行止め規制について、市でできる対応を考えてもらいたいと思うが、見解は。  
**答** 時間指定の車両通行止め規制には、沿道にお住まいの方々や自治会などで合意形成を図ってもらう必要があるが、合意形成が図られた交通安全対策について多摩中央警察署に対し、要望を行っている。

市内道路の陥没対策について



鈴木 議員

**問** 市内で道路陥没修繕があるが、また同箇所での道路陥没再発を防ぐための地盤改良工法は行ったのか。  
**答** 道路陥没の補修件数は、令和5年度で7件あり、空洞部分を露出させ、必要に応じて土砂などの流出箇所の遮断を行った後、砕石などで空洞部分の充填を行い、アスファルト舗装の復旧を行った。陥没内の路盤が緩んでいるなど、通常の砕石などで締め固めが困難な場合などでは、必要に応じて、石灰などを用いて対応した。

**問** 重量のあるトラックやバスの往来が多い路線や、地中の水の流れによる砂流出などで発生頻度が高い箇所など、特定の場所において道路陥没が頻繁に起

こることはないのか。  
**答** 特定の場所で頻繁に陥没が発生しているという認識はない。  
**問** 古地図と比較し、市内には川や谷戸の最深部を埋め立てて道路としている箇所が多い。特

バス停ソコラ若葉台への屋根の設置について



つじ 議員

**問** 現在のバス停の場所は日差しが強く、高齢者の方々から屋根の設置を求める声も多く上がっている。市の見解は。  
**答** 路線バスのバス停への屋根の設置については、バス事業者が設置を行っていることから、利用者から要望のあった場所については、現地を確認し、設置が可能と思われる場所については、バス事業者に対し設置の要請を行っている。質問のバス停がある歩道については、市で確認したところ、屋根の設置が可能な有効幅員を有していることなどから、市からバス事業者に設置の要請を行ってみたい。

**問** 平尾地区在住の方より「バス停ソコラ若葉台への屋根の設置を求める署名を100名分集めたので、バス事業者へ付けてほしい」との依頼をされた。そこで、8月5日に小田急バス株式会社バス事業本部へ行き、担当者へ要望書を届けた。しかし、署名を渡したからといって、予算があることなので、屋根が設置されることは限らない。日差しが厳しく、荷物が重い状況で、高齢者の方々には日々重労働である。建物の下で待っていられたらと考える。運転手も、バス停ソコラ若葉台ですぐに発車するのでなく、少し待っていただけたらと思う。設置の要請は具体的にどのような形で行うのか。  
**答** 市では、バス事業者に、現場の状況などをお伝えし、設置に向け取り組んでいただけたらという要請していきたい。

学校トイレへの生理用品の常備について



田島 議員

**問** 急な生理などで吐きに必要ときに保健室以外で生理用品を入手できる取り組みも必要だと考えるが、認識は。  
**答** 学校では児童・生徒の求めに応じていつでも渡せるようにしていることから、教育委員会では課題はないものと認識している。

**問** トイレに生理用品を置くことについての課題は。  
**答** 例えば、家庭において生理用品を購入してもらえないなど、貧困やネグレクトなどの悩みを抱える児童・生徒の把握が難しくなることや、衛生管理面における課題がある。

**問** 貧困なども含めた家庭をめぐる課題については、養護教諭だけの課題ではなく、スクール

正副議長公務日誌

フォスターシティ市 送別会 (8月5日)

8月3日から3日間、姉妹都市のフォスターシティ市リトルリーグから12人の選手とその家族が稲城市を来訪しました。送別会では、正副議長が共に出席し、市議会を代表して、議長が英語で挨拶しました。



国連を支える世界子ども未来会議 (8月30日)

市主催の国連本部認定イベントに協力し、市議会として初めて開放した議場で、小学生が素晴らしい発表をしてくれました。議長は、未来を担う小学生に感動の思いと熱いメッセージを届けました。



第23回 I のまち いなぎ市民まつり (10月20日)

「農産物品評会表彰式典」にて、議長賞の授与を行いました。今年は「シルクスイート」という品種のさつまいもが受賞し、議長からお祝いの言葉が贈られました。

